

別記様式第1号（第1関係）

静岡県	船越地区
作成年月日	令和4年9月

畑地帯農用地利用集積促進土地改良整備計画書

船越地区

令和4年9月

静岡県

目 次

第1章 概要	-1-	第2章 計画事項	-4-
1. 畑地帯農用地利用集積促進土地改良整備計画総括表	-1-	1. 市町村が定めた農業構造改善目標	-4-
2. 農業経営の変化と農業農村整備の展望	-2-	2. 担い手等の見通し	-4-
3. 対象事業名	-3-	(1) 担い手の見通し	-4-
4. 地区の概況	-3-	(2) 担い手農家の概要	-5-
(1) 市町村名等	-3-	(3) 農業生産法人・生産組織の概要	-5-
(2) 市町村の概要	-3-	(4) 農業経営規模拡大計画	-5-
(3) 市町村における農業振興の目標	-3-	(5) 経営形態とほ場整備	-6-
(4) 対象地区の選定理由	-3-	(6) 経営形態移行の概要	-7-
(5) 計画区域農用地の概要	-3-	3. 農地の流動化計画	-8-
(6) 社会経済条件	-3-	(1) 農地流動化計画	-8-
		(2) 農作業集積計画	-8-
		4. 土地利用計画	-9-
		(1) 土地利用区分	-9-
		(2) 権利に基づく面的土地利用集積方法	-9-
		5. 農業機械利用計画	
		6. 農業生産基盤整備計画	
		(添付図面) 集積状況図	

第1章 概要

1. 畑地帯農用地利用集積促進土地改良整備計画総括表

都道府県名		所在地		地区名		地区面積 (ha)	地域区分	農政局名	関東農政局	
静岡県		静岡市		船越		21.92	都市的地域	担当部課名 静岡県中部農林事務所農村整備課 (TEL 054-286-9010 / FAX 054-286-9279)		
地勢及び 社会経済条件	本地区は静岡市清水区の中心に位置するみかん地域であり、「清水ミカン」が市場で高い評価を受けて、農家の営農意欲が向上している。しかし、急峻な山間地にある樹園地であり、農作業効率及び生産性が低く、営農の継続並びに更なる生産拡大の妨げとなっている。					農用地の 整備状況	ほ場はいずれも現況地形を利用して造られており、急傾斜不整形である。生産性が低いため、荒廃化が加速している。			
営農状況	従来から小規模零細経営がほとんどであり、急峻な山間地にある樹園地は、農作業効率及び生産性が低く、営農の継続並びに更なる生産拡大の妨げとなっている。									
農業構造の 再編目標	現況 → 目標									
	(1) ほ場条件：急傾斜・不整形ほ場 ⇒ 大区画平坦ほ場に改良する。 (2) 営農方向：在来品種みかん ⇒ 青島等改良種に改植し、併せて高品質化・高生産化を図る。 (3) 作業体系：人力作業（運搬、防除、中耕等） ⇒ 機械化し、営農経費の節減を図る。 (4) 担い手等：小規模農家 ⇒ 耕作条件の改善・農地集積により、規模拡大による自立経営農家を育成する。									
農用地の流動 化計画および 経営体育成計 画並びにほ場 整備計画	項目	農用地面積 (ha) ①	担い手の経営面 積 (ha) ②	同左シェア (%) ②÷①	認定農業者数	全農家に占める 認定農業者の割合		備考		
	現況	17.90	1.24	6.9%	13	当該地区	8.7%	目標年度：令和12年度		
	対象事業完了時	21.92	16.29	74.3%	13	市町村平均				
	目標	21.92	16.44	75.0%	13					
	集積方法(目標)	計 (ha)	担い手農家	農業生産法人	その他	ほ 場 整 備 計 画	項目	現況 (ha)	計画 (ha)	ほ場整備の手法
	自己所有地	1.24	1.24	-	-		大区画			改良山成畑工
	貸借権設定	15.05	15.05	-	-		標準区画		21.9	
	経営受託	-	-	-	-		小区画			
	基幹作業受託	-	-	-	-		未整備	17.9		
	計 (ha)	16.29	16.29	-	-		計	17.9	21.9	
農業生産基盤 の整備に対応 する事業管理 計画	① 柑橘類生産の低迷を打開するため、急傾斜樹園地の大規模な平坦化をすすめ、畑地かんがい施設整備と併せ生産性の高いほ場を整備する。				② みかんを中心とした農業経営の安定を図るため、生産基盤の整備に併せ構造政策を積極的に進め、中心経営体への農地集積・集約化を図る。					
土地改良施設 等の管理計画	畑地かんがい施設は船越土地改良区、農道及び排水路（調整池等含む）は市が管理を行う。									
その他 必要な事項	なし									

2. 農業経営の変化と農業農村整備の展望

	現況（令和4年）	目標（令和12年）
経営形態	<p>個別経営：96戸 農地面積：17.9ha 主要作物：みかん+茶</p>	<p><担い手> 営農意欲のある若い人材を育成するとともに農地の移動化を活発にし、農地の集積を図る。</p> <p><作物> 柑橘を中心にして品種の多様化を図り、多様化する消費者ニーズにあった栽培技術を導入し、収益を高める。</p> <p><経営> 機械の導入による規模拡大を図り、施設栽培を組み合わせた生産性の高い経営への転換を図る。</p>
経営状況	<p>みかん・茶の産地として発展を遂げているが、近年の農業従事者の高齢化や後継者不足、生産物の価格の低迷などにより、農業経営は厳しい状況に置かれている。農業生産は基幹作物である茶等について需要のバランスや労働力の配分を考慮し、施設栽培等を導入しながら収益性を高める必要がある。</p> <p>専業農家：28戸 第1種兼業：14戸 第2種兼業：17戸 自給的農家：37戸</p>	<p>面的集積等による農用地利用性の向上 点滴かんがい等の新しい技術普及 機械・施設の効率的利用 → 生産性の向上</p> <p>経営と生産と調査研究等 各必要部門の担当者育成 → 企業経営</p> <p>特産品の栽培 → 高付加価値農業</p>
生産基盤の状況	<p>現況のほ場は、急傾斜不正形で機械の導入等、効率的な作業は不可能な状況にあるため、ほ場の平坦化を図る必要がある。</p> <p>区画形状：未整備 農業用水：未整備</p>	<p>大規模専業経営に対応可能な整備水準を備えた優良農地を集団的に確保すべく、担い手畑総事業の積極的推進を図る。</p> <p>区画形状：標準区画0.3ha 農業用水：畑地かんがい</p>
整備水準	<p>ほ場：未整備 農業用水：未整備</p>	<p>ほ場：改良山成畑による大区画整備 →立地条件好転による収量増/営農経費節減 農業用水：畑地かんがい施設の整備 →作物の品質向上/営農経費節減</p>

3. 対象事業名

事業名	地区名	採択年度	完了予定年度	受益面積	総事業費	経営体育成促進事業 計画区域農用地面積
水利施設等保全高度化事業（畑地帯総合整備事業（畑地帯総合整備型））	船越	令和5年度	令和12年度	21.9	2,971百万円	21.9

4. 地区の概況

(1) 市町村名等

市町村名	静岡県	関係集落数	4集落	関係土地改良区名	(仮) 船越土地改良区
------	-----	-------	-----	----------	-------------

(2) 市町村の概要

静岡市は静岡県の中央部に位置し、遠くは赤石山脈より連なる支脈が南北にのび、市域中北部では急峻な山塊の低中域を利用した茶、みかんを主体とした傾斜地樹園地農業が古くから行われてきている。また、都市近郊は河川による沖積平野であり、水稻、野菜、果樹、施設園芸が、さらに南部海岸地域では温暖な気候を利用した石垣イチゴや温室野菜の栽培が盛んである。

(3) 市町村における農業振興の目標

地域別の自然条件に合った多様な農業形態の一層の発展を図り、効率的・安定的経営体の育成に努めることとするが、北部地域については、みかんの価格低迷や他産業への就業増加により専業比率の低下傾向があるため、地域条件の厳しい傾斜地樹園地の大規模な基盤整備を積極的に推進し、新しい農業形態への展開を図ることにより、魅力とやりがいのある経営体の育成に努める。

(4) 対象地区の選定理由

計画地域は現在、畑総矢部地区（実施中）の近傍に位置し、ともに静岡市におけるみかん栽培の中心をなす地域である。しかし、地形条件の不利等から、将来を視野に入れた流動化・規模拡大が進展せず、現状のまま放置すると耕作放棄地の増加等地域内農業に与える負の影響が懸念される。

(5) 計画区域農用地の概要

計画区域農用地面積	概 要	関係集落数	4集落	関係農協名	清水農協
17.9ha	急傾斜の地形をそのまま利用して開畑されたほ場を利用して茶、みかんの栽培が行われているが、農道等は未整備で機械化に対応出来ず、労働生産性が極めて悪いため、流動化やそれに伴う規模拡大が進展しないととも、高齢農家等では耕作放棄せざる得ない状況が見られている。				

(6) 社会経済条件（振興計画の指定状況）（市町村名：静岡市 調査年度：令和4年度）

名称	対象地域	指定・許可年月日			
農業振興計画	農業振興地域	指定	平成31年3月31日	許可	
果樹濃密生産団地	全市	指定	昭和45年 9月29日	許可	

第2章 計画事項

1. 市町村が定めた農業構造改善目標

営農類型		経営規模	生産方式	経営管理の方法	農業十字の態様等
①	柑橘 ①温州 ②温州+中晩柑	柑橘 400a	<資本装備> SS (ステッドスプレー), 動力噴霧器, 貯蔵庫, フォークリフト モノレール, トラック	複式簿記帳 青色申告の実施	休日制の導入 農繁期の臨時雇 用の確保
②	柑橘+その他 ※その他 落葉果樹, 茶, 花木 (しき み), 野菜	柑橘 300a その他100a	<資本装備> 動力噴霧器, 貯蔵庫, フォークリフト, モノレール モノラック, バックホウ, その他作物に必要な施設・機械	複式簿記帳 青色申告の実施	休日制の導入 農繁期の臨時雇 用の確保
③	茶(生葉生産)+その他 ※その他 野菜, 筍, 柑橘, 自然薯, 花 木(しきみ), 椎茸(ほだ 木)	茶 250a その他100a	<資本装備> 防霜ファン, R3000摘採機, 乗用型摘採機, せん枝機, 深耕機・中耕 機, 動力噴霧器, モノレール, トラック, バックホウ, その他作物 に必要な施設機械	複式簿記帳 青色申告の実施	休日制の導入 農繁期の臨時雇 用の確保
④	茶(自園自製自販)	茶 400a	<資本装備> 製茶機械, 仕上げ茶機械施設, 製茶工場, 販売店舗, 倉庫, 防霜 ファン, R3000摘採機, 乗用型摘採機, せん枝機, 深耕機・中耕機, 動力噴霧器, モノレール, トラック, バックホウ	複式簿記帳 青色申告の実施 顧客管理	休日制の導入 農繁期の臨時雇 用の確保

2. 担い手等の見通し

(1) 担い手の見通し

①農家数及び経営規模(船越地区)

	専業		第一種兼業		第二種兼業		計	
	戸数	標準経営規模	戸数	標準経営規模	戸数	標準経営規模	戸数	標準経営規模
現在	戸	ha	戸	ha	戸	ha	戸	ha
(2018 (H30年))	28	0.42	14	0.27	17	0.14	59	0.30
目標(5年後)	戸	ha	戸	ha	戸	ha	戸	ha
(2023 (R5年))	13	1.25	7	0.43	10	0.26	30	0.73

②担い手の見通し

担い手農家戸数		農業生産法人数		生産組織数		計	
現況	目標	現況	目標	現況	目標	現況	目標
13	13	-	-	-	-	13	13

3. 農地の流動化計画

(1) 農地流動化計画

区分	農用地面積 (A)	うち担い手等 の所有面積 (B)	うち担い手等への使用収益権面積				担い手等への 利用集積面積 (D=B+C)	担い手等への 利用集積率 (D/A)
			基盤強化法に よる賃借権設定	農地法第3条に よる賃借権設定	その他	計 (C)		
現在 (a)	17.90ha	1.24ha	-	-	-	-	1.24ha	6.9%
目標 (b)	21.92ha	1.24ha	-	-	15.05ha	15.05ha	16.29ha	74.3%
増加率 (b/a) %	120.0%	100.0%				皆増	1310.0%	1080.0%

(2) 農作業集積計画

作物名	作業名 区分	現況				計画		
		個別農家	うち中核農家	その他	計	担い手農家	その他	計
みかん	組織数 (組織)	-	-	-	-	-	-	-
	農家戸数 (戸)	96	7	-	96	13	-	13
	所有耕地 (ha)	17.90	1.24	-	17.90	1.24	-	1.24
	賃借権設定 (ha)	-	-	-	-	15.05	-	15.05

4. 土地利用計画

(1) 土地利用区分

現在	計画	担い手農地区域			非担い手農地区域			非農用地区域	合計（現在）
		畑	樹園地	小計	畑	樹園地	小計		
担い手農地区域				-			-		
樹園地				-			-		
（現在）			1.24	1.24			-		1.24
（計画）			16.29	16.29			-		
非担い手農地区域				-			-		
樹園地				-			-		
（現在）				-	-	16.66	16.66		16.66
（計画）				-	-	5.63	5.63		
非農用地区域				-			-	1.00	-
合計（計画）		-	16.29	16.29	-	5.63	5.63	1.00	

(2) 権利に基づく面的土地利用集積方法

集積方法	現在				計画			
	個人		計		個人		計	
	戸数（戸）	面積（ha）	戸数（戸）	面積（ha）	戸数（戸）	面積（ha）	戸数（戸）	面積（ha）
自己所有地	7	1.24	7	1.24	13	1.24	13	1.24
賃借権設定					13	15.05	13	15.05
計	7	1.24	7	1.24	13	16.29	13	16.29

5. 農業機械利用計画（該当なし）

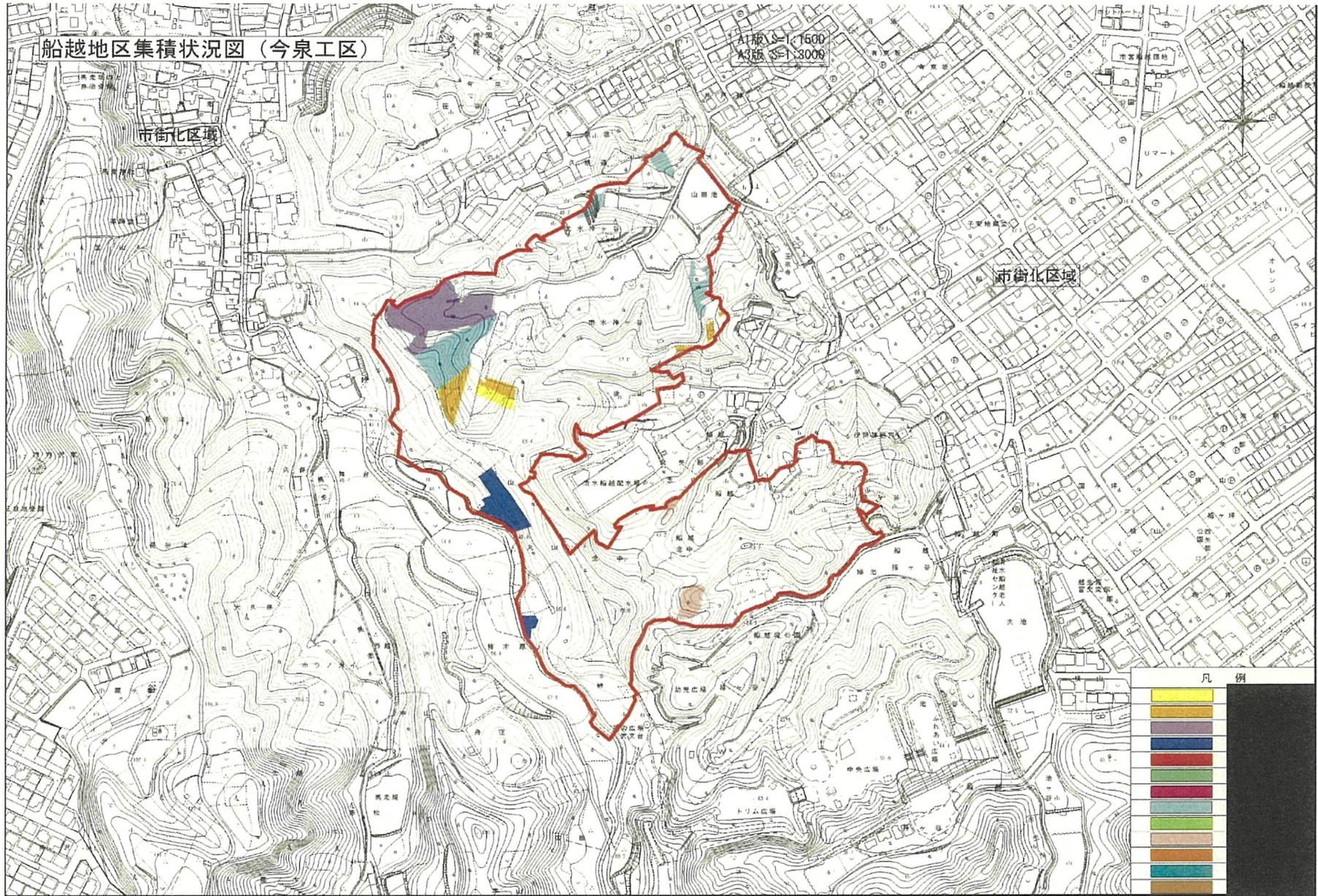
区分	計画区内 農地面積 (ha)	能力別	1台当り利用規模下限面 積(参考)(ha)	所有台数(台)	利用面積 (ha)	うち個人利用		うち共同利用	
						台数(台)	面積(ha)	台数(台)	面積(ha)
現在									
		計							
計画									
		計							

6. 農業生産基盤整備計画

事業名	地区名	事業主体	総事業費	主要工事概要	予定負担率		予定工期	備考
					市町村	農家		
水利施設等保全高度化事業 (畑地帯総合整備事業(畑 地帯総合整備型))	船越	静岡県	2,971百万円	農道工 21.9ha 農用地造成工 21.9ha	12%	8%	令和12年度	

船越地区集積状況図（今泉工区）

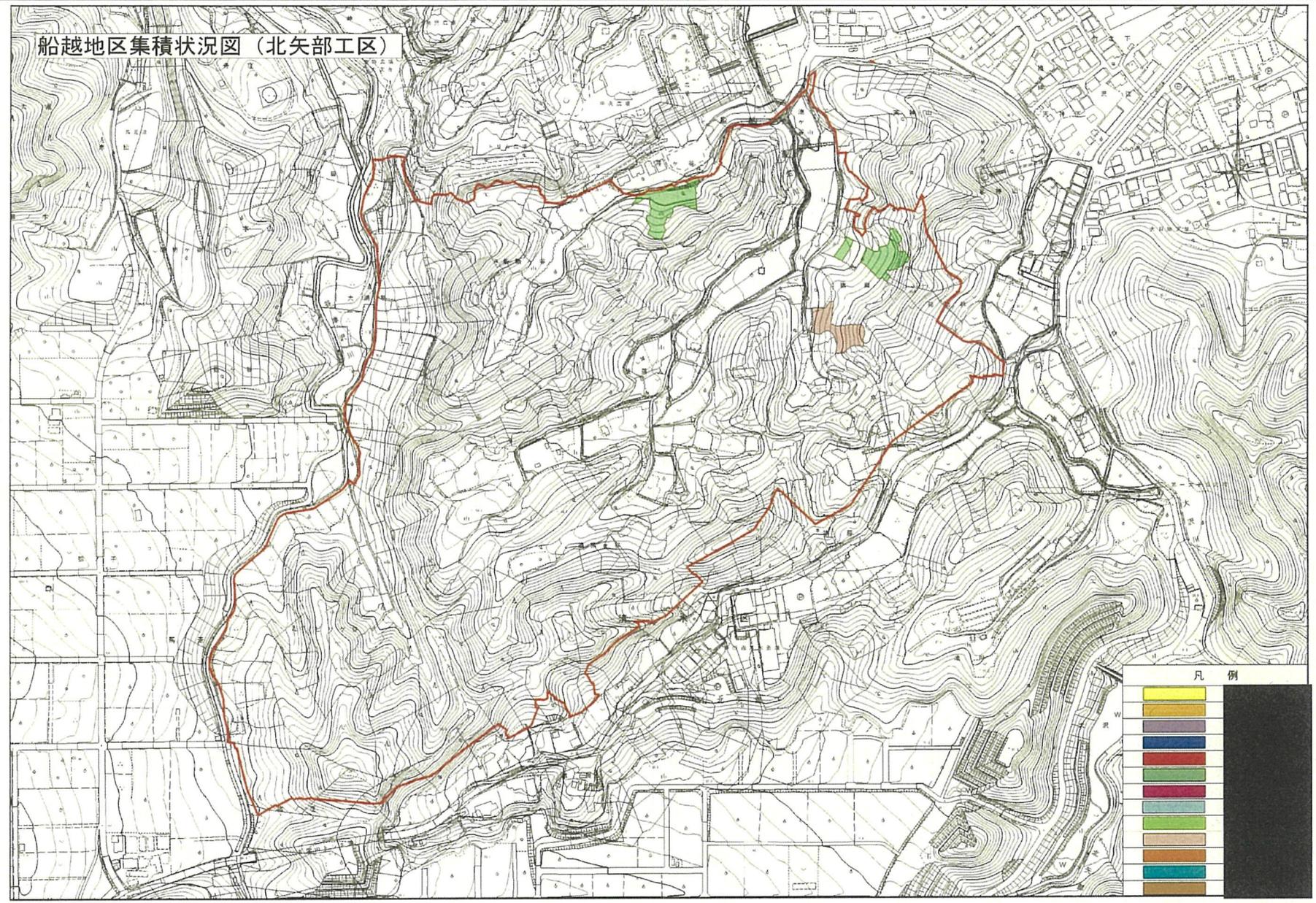
A1版 S=1,1500
A3版 S=1,3009



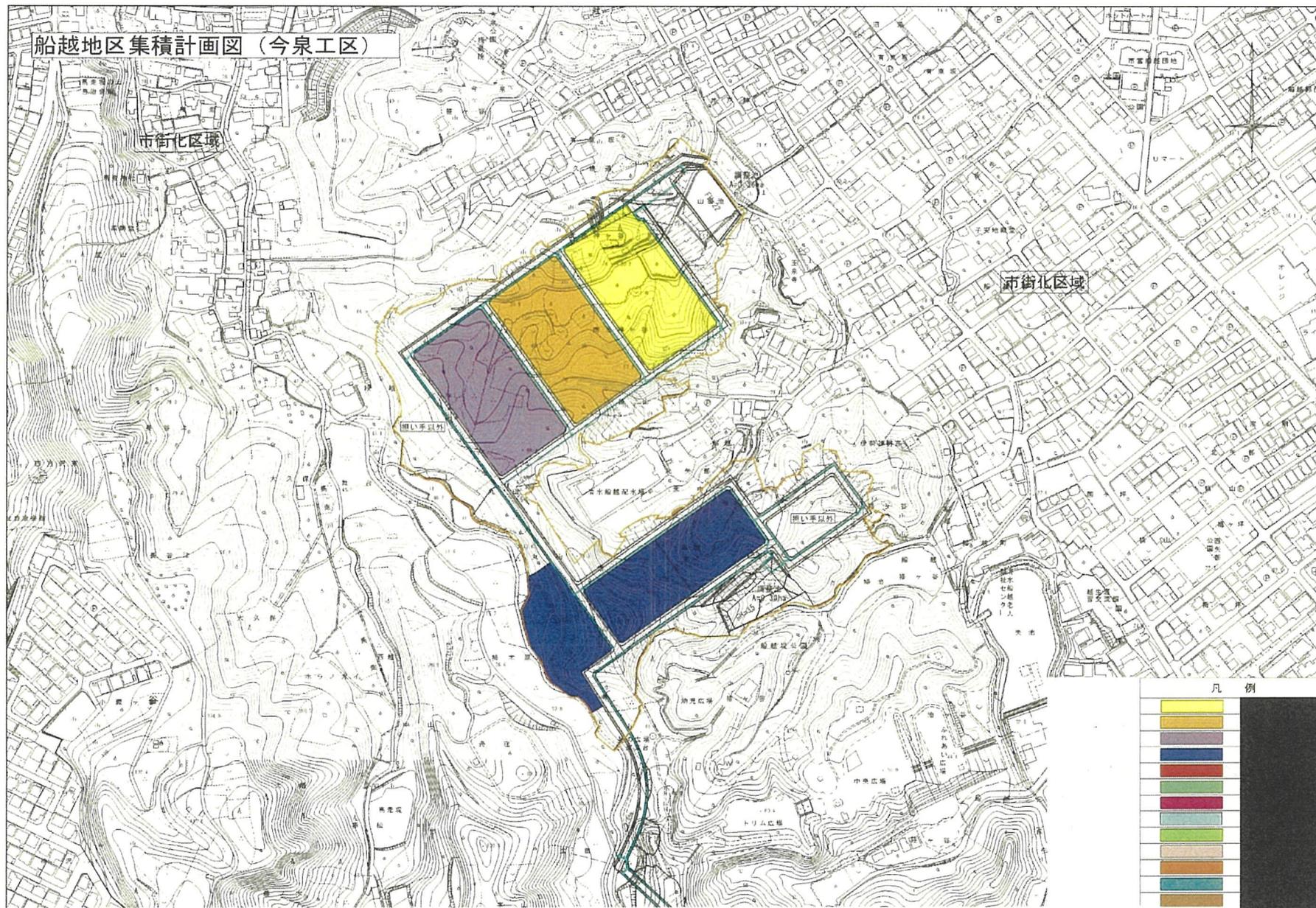
凡例

- Yellow
- Purple
- Blue
- Red
- Green
- Light Green
- Brown
- Black

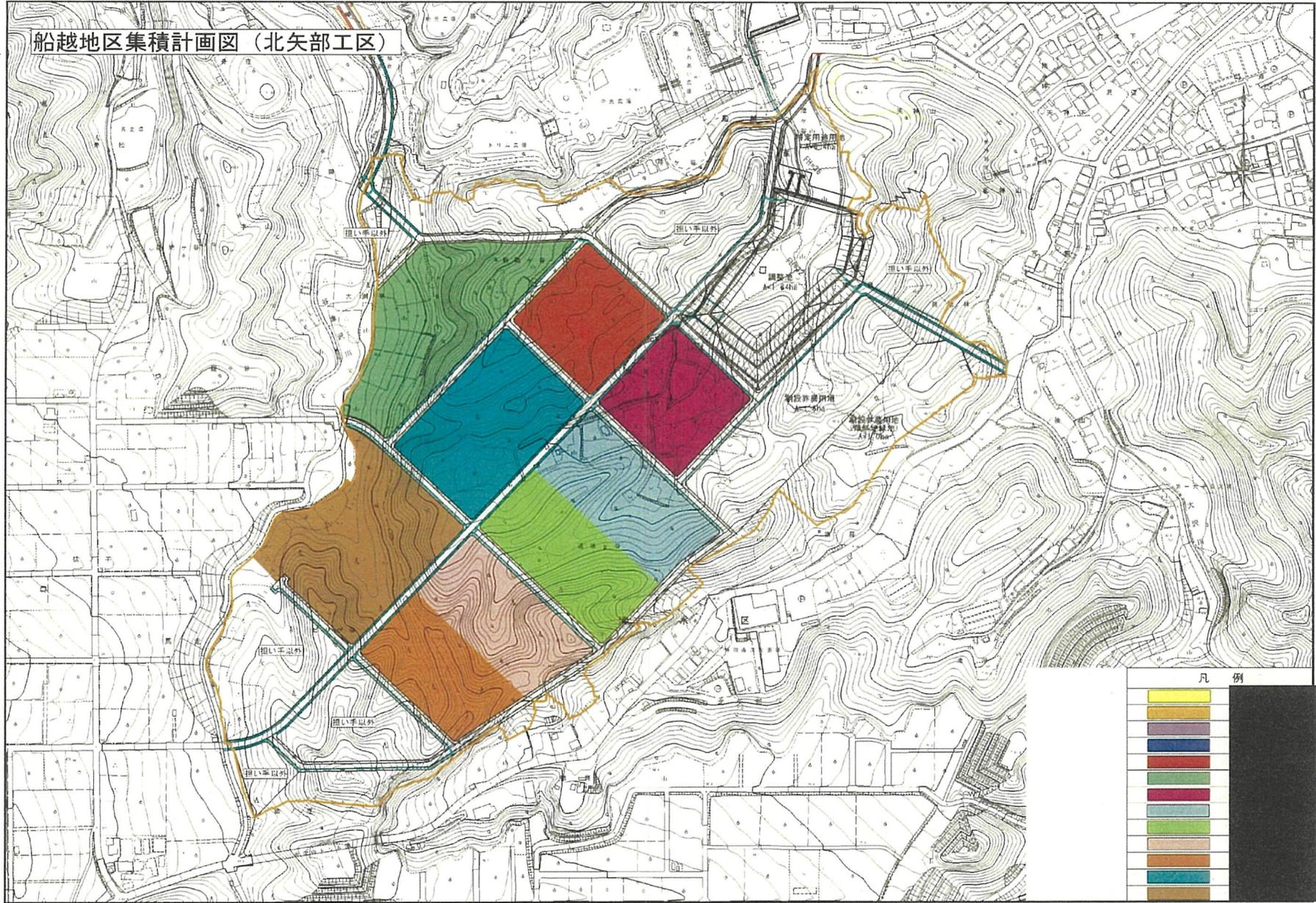
船越地区集積状況図（北矢部工区）



船越地区集積計画図（今泉工区）



船越地区集積計画図（北矢部工区）



凡例	
Yellow	
Orange	
Red	
Blue	
Green	
Light Green	
Brown	
Dark Blue	
Black	